

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	子ども・子育て支援計画推進事業			会計	款	項	目	大	小
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	子ども家庭課				
施策	4-7	誰もが安心して利用できる社会サービス体制づくり		主管課長	石井 由美子				

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内在住の子育てをしている保護者及びその子ども	意図	子どもを安心して産み、みんなで子育てできる環境を整える。
事業内容	子ども・子育て支援法に基づく新たな子どもに関する施策を計画的に推進し基本となる子ども・子育て支援事業計画を策定し、次代を担う子どもが健やかに生まれ成長できるよう、子どもに関する施策及び事業を計画的に推進するもの。平成26年度は、子ども・子育て会議において本市の子ども・子育て支援事業計画について審議し、「子どもをみんなで育む計画～流山市子ども・子育て支援総合計画」を策定した。			
事業開始から現在までの状況変化	平成25年度から事業を開始し、平成26年度には本市の子ども・子育て支援事業計画を策定する。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	子ども・子育て会議		0	8	10	回	
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						子ども・子育て会議は子育て当事者及び子育て支援関連団体により構成しているため、子どもをみんなで育む計画策定にあたり、地域の子育てに関するニーズや子ども及び子育て家庭の実情を反映することができた。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)			20,438,902	30,316,819			
事業費(b)(円)			2,971,402	12,714,854			
うち一般財源			2,971,402	3,450,854			
職員給与費(c)(円)			17,467,500	17,601,965			
人役・職員(人)			2.50	2.50			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)				0.30			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H26)の改善計画	子ども・子育て会議の効率的な運営を行い、子ども・子育て支援事業計画を策定する。	取り組みの課題	平成27年度は子ども・子育て会議委員の委嘱替えのため、新たな委員による会議を開催し、計画等の進行管理を行なう。
今年度(H26)に実施した取り組み	本市の子ども・子育て支援事業計画である子どもをみんなで育む計画を策定することができた。	今後の改善計画	子どもをみんなで育む計画の進行管理を適切に行なう。